

私たちのまちづくり

多摩区まちづくり協議会 NEWS

平成21年
4月

23
号


多摩区を元気にする

6つのプロジェクトが スタートしました!

準備中のプロジェクトが決まりました。

多摩区の課題を昨年9月のたまサロンで探し、運営委員会、総会で討議し、7つのプロジェクトを決めました。その内容をまちづくり協議会全員で討議し、1月に3プロジェクトに参加するメンバーを募り活動がスタートしました。残りの4プロジェクトについて精力的に内容を討議したうえで、新たに参加するメンバーを募ることになりました。残念ながら1プロジェクトは、提案を辞退されました。

4月から各プロジェクトの活発な活動が始まります。引き続き応援をお願いします。(石橋)

- ①  区民でつこう、地域交通
- ②  花と緑でまちづくり
- ③  多摩区の観光資源・地産地消のマップづくり
- ④  世代間の交流ができるコミュニティセンターをつくらう
- ⑤  家庭の「資源物」分別回収を広めよう!
- ⑥  まちづくりグループの情報交換・交流ネットワークづくり

<プロジェクトメンバー大募集!>

昨年11月末に先行して募集した3つのプロジェクトには、①地域交通1名、②花と緑3名、③観光資源6名のご応募がありました。後発の3つのプロジェクトも含めまだまだメンバー募集中!お気軽にお問い合わせください!

● 自治フォーラムへ参加しました!

平成21年2月28日(土)・3月1日(日)の2日間、多摩区総合庁舎で、市民自治のあり方について市民みんなで考える「市民自治創造・かわさきフォーラム」が開催されました。

まち協も、このフォーラムに参加しました。詳細は4面をご覧ください。

● 発展するまちなみとまちづくり活動



写真は、多摩区総合庁舎の屋上から撮影した私たちのまちです。少し見ないうちに変わっている場所もあります。私たちのまちを自分たちの手でよりよくしていきたいものです。

多摩区総合庁舎屋上から見た向ヶ丘遊園駅周辺

市民自治創造・かわさきフォーラムから



第7回 市民自治創造・かわさきフォーラムが終わって

2月28日と3月1日の2日間、多摩区総合庁舎で「市民自治創造・かわさきフォーラム」が開催されました。北野大教授の基調講演、パネルディスカッション、4分科会では、市民自治、市民活動のこれまでの成果、課題、今後のあり方など活発な議論がなされました。また、活動紹介展示「元気メッセ」には56団体が、アトラクションには多摩区の活動団体が参加しました。

このフォーラムは今年で最後になりますが、議論された内容に対して一つでも二つでも解決策を見出し、実践していく事が重要になってきます。

第7回市民自治創造かわさきフォーラム実行委員長 本多正典

まちづくり カレンダー

【好評!中野島音楽祭】
音楽を通じて地域を盛り上げる音楽祭が今年も開催されます。2つの会場でお楽しみください。

【場所】JR中野島駅前

①新多摩川ハイム広場および周辺

②北口通り商店会通り

【日時】7月25日(土)

①11時~16時 ②15時~21時

【内容】アコースティックミュージシャンによる演奏/大道芸人、音楽隊によるパフォーマンス/フリーマーケット/地域のサークルによる発表発表 など

(主催)情報提供:中野島音楽祭実行委員会

「企画発表」に参加して

2月28日、北野武さんの兄で、明治大学教授の北野大さんの基調講演後、市民館第5会議室で「子どもからシニア・楽しく心のふれあい」をテーマに、プロジェクトメンバー10名、一般参加者4名の計14名で、世代間の交流を充実させたいという参加者一人ひとりの思いを発表し合いました。

地域に住む人々との間に「心のふれあい」がなくなってきたと言われて久しくなりますが、なげいたり、不満ばかりを言っても問題は解決しません。昔をまねるのではなく、懐かしむのではなく、今、どのようなやり方・方法の世代間交流が求められているのか、それを模索しつつ、かつ実践を通して見つけていくことが大切であると感じました。

時間一杯までメンバーや参加者の方々と率直な意見交換ができ、今後の活動に大いにプラスになるフォーラムへの参加でした。(久野)



まち協の活動紹介展示

【募集】まち協のホームページを、一緒につくってみませんか?

多摩区まちづくり協議会広報編集部では、一緒にホームページをつくってくれるボランティアを募集しています。ホームページをつくるのが好きな方、得意な方、事務局までご報告ください!

【募集】まち協広報紙に、あなたの活動の情報を載せてみませんか?

新しくなった「私たちのまちづくり」では、まち協の活動報告だけでなく、地域で元気に活動しているグループの紹介や、イベントスケジュールを掲載していきます。掲載希望グループやイベントを大募集しますので、事務局までご連絡ください。

多摩区まちづくり協議会が新たにスタートしてほぼ1年が経過しました。今回の広報紙第23号で2紙目となります。

新たにスタートした協議会の6つのプロジェクトをはじめ、区内外で活動している団体の情報を区民の皆様、活動団体、行政の方々と共有し双方向での情報交換を通じ問題点を考える手段としての広報につとめていきたいと思ひます。

広報紙、フォーラム、交流会の開催や参加、ホームページ等いろいろな方法で発信受信いたしますのでどうぞ皆様のご意見、情報をお寄せください。

(坪井)



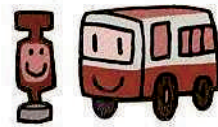
坪井

編集後記

プロジェクト進行中

※プロジェクトの見学などは随時受け付けています。事務局までご連絡ください。

プロジェクト ① 区民でつくり、地域交通 ～交通過疎地域の不便を解消する新しい交通システム～



平成20年12月から、地域交通に関する情報を収集することに努めました。地域交通問題に取り組んでいる生田地区と長尾地区の方にお話を伺ったところ、2地区とも交通の問題がまちづくりの問題に深く関連していることが分かりました。単に「バスが走る」ということを目指すのではなく、「住み良い町を」「住み続けたい町を」がスローガンになっており、交通の改善はその一環だ

ということが見えてきました。

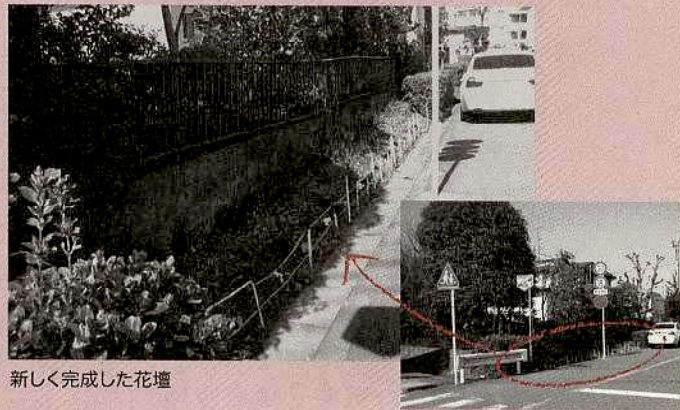
平成21年度前半は、長尾地区周辺をモデルとし、地域交通の課題について、もっと掘り下げた研究をしていきたいと考えています。4～5月にモデル地区の住民の方へアンケート調査を行ったうえで、先行事例を詳しく研究してみたいと思います。(柴田)

プロジェクト ② 花と緑でまちづくり ~ご近所の空き地を花壇にしよう~



平成21年2月に、菅地域の空き地2か所を花壇に変えました。3月には、行政に協力をお願いして、緑地の実態調査を開始しました。緑地の実態調査を行い、手入れが行き届いていない緑地を探し、その緑地を保全してくれる団体を探します。

平成21年度も引き続き、草花を植えられる空き地を探し花壇に変える活動と、緑地の保全活動を行います。(寺尾)



新しく完成した花壇

プロジェクト ③ 多摩区の観光資源・地産地消のマップづくり



開発が進む地域の中で、農産物、特産品が季節の移り変わりとともに大切に育てられています。地域で育った食材が直売所、農協イベント会場等で販売されていますので、各所で買い物をしながら散歩もできるように、住んでいる方々にとって使い勝手の良い楽しいマップづくりをめざします。

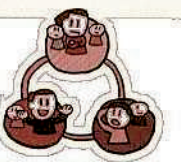
平成21年度の活動予定は、まず初めに、農協、地元農家、観光協会等に、農産物、特産品、

観光資源の資料を提供していただけるようご協力をお願いして情報を収集し、各地域で発行されているパンフレット等の資料も参考にしながら掲載内容の絞り込みを行います。その後、地域の個性ある産物、景観をアピールできるよう、マップの工夫を検討していきます。

(安陪) まちの中の直売所



プロジェクト ④ 世代間の交流ができるコミュニティセンターをつくろう ～子どもからシニア・みんなで楽しく心のふれあいを～



1月の中旬からまち協メンバー7名で動き出したプロジェクトですが、現在新しく10名が加わりました。メンバーのそれぞれが多様な活動やネットワークをもっていて、心強いばかりです。

2月28日の「市民自治創造・かわさきフォーラム」での企画発表が私たちの最初の活動となりました。(詳細は4ページ)

3月には本来の活動目標である「コミュニティサロン」の開催を企画しました。新メンバーの人たちとの息もピッタリ。これからも楽しく地域の方々との交流がもてる企画をねろうと張り切っています。広く高くアンテナをはり、多くの人々・グ

ープとの交流を念頭に置きながらの「コミュニティサロン」を考えています。

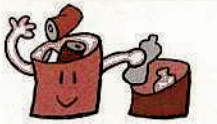
4月にはプロジェクトメンバーの顔が揃うことでしょうか。正式な顔合わせ会を開き、活動の目的・内容等について話し合いの場をもつ予定です。以後は、楽しく気軽に立ち寄れる「コミュニティサロン」を1～2ヶ月に1回は開催したいと考えています。

(久野)



フォーラムでの企画発表のようす

プロジェクト ⑤ 家庭の「資源物」分別回収を広めよう



家庭の資源物は、各資源(空き缶・ペットボトル・空き瓶・各種電池等)によって責任を持って回収する団体が分かれています。平成21年2月からは、それらの団体が行っている啓発活動を調べ、情報提供を受け、ホームページ等からも情報を収集しています。

平成21年度の予定としては、当面情報収集と

分析を続け、6月頃から啓発チラシ等の作成、7月頃から作成したチラシ等の配布や、イベントでの資源物のモデル回収や啓発活動を実行していきます。

(井上)



様々な情報を収集中

プロジェクト ⑥ まちづくりグループの情報交換・交流ネットワークづくり



11月から行政・区民の協働事業である「区民活動情報ひろばマップ」の作成プロジェクトに参加しています。この事業は、私たちのプロジェクトと共通の目的を持っていることから、作業に参加しているところです。

会議は4回開催し、マップの写真や内容、デザイン等を検討しました。掲載を希望する区民活動グループの募集を市政だよりの1月号、ホームページやチラシ、ポスターで行い、1月末で締切

りましたが、応募グループの数が少なく対策を検討中です。

そして、私たちのプロジェクトの本格稼働についてですが、4月には応募していただいた新しいメンバーを迎え、正式に活動を開始します。まずは、多摩区のまちづくりグループの現状の調査を行います。この調査結果は8月頃までにまとめ、その後のまちづくりグループとの交流へとつなげていく予定です。

(木村)